

6.12 生態系

6.12.1 陸域生態系

6.12.1.1 調査

1) 調査の概要

文献その他の資料調査、既存の現地調査及び現地調査の概要は表-6.12.1.1(1)に示すとおりである。

表-6.12.1.1(1) 陸域生態系の調査概要 (その1)

調査項目	①基盤環境 ②地域を特徴づける生態系の注目種 ア)カンムリワシ イ)セッカ ウ)ハナサキガエル類 エ)小型コウモリ類 ③生態系の機能と構造	
調査時期	①基盤環境	[既存の現地調査] 平成13年、平成14年の動物相、植物相、地形、及び土壌動物調査の結果を集約したものであり、調査時期は陸上動物、陸上植物、地形の項と同様。 土壌動物調査の時期は平成14年8月、9月 [現地調査] 平成15年の動物相、植物相調査の結果を集約したものであり、調査時期は陸上動物、陸上植物の項と同様。
	②地域を特徴づける生態系の注目種 ア)カンムリワシ (ア)繁殖状況調査 (イ)行動圏調査 (ウ)土壌動物調査	[文献その他の資料調査] 「カンムリワシ生息実態調査検討報告書」(日本野鳥の会八重山支部：1998年調査) [既存の現地調査] (ア)繁殖状況調査 平成13年1月、2月、3月、4月、5月 平成14年1月、2月、3月、4月、5月、6月 平成15年4月、5月 (イ)行動圏調査 平成13年1月、2月、3月、4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11、12月 平成14年1月、2月、3月、4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月 平成15年1月、2月、3月、4月、5月 (ウ)土壌動物調査 平成14年8月、9月 [現地調査] (ア)繁殖状況調査 平成15年6月5、12、13、14、20、21、27日、7月2、3、4日 (イ)行動圏調査 平成15年6月4～6日、平成15年7月28～30日、9月16～18日、10月27～29日、11月17～19日、12月15～17日、平成16年1月19～21日、2月16～18日
	イ)セッカ	[既存の現地調査] (ラインセンサス調査) 春季：平成13年5月 夏季：平成13年8月 秋季：平成13年11月 冬季：平成13年3月